

9月の保健目標

規則正しい生活しよう

朝ごはんのすごいパワーを知ってますか?

管い管体みが終わり、1学期後半が始まりました。のんびりしていた生活から心と体を切りかえて、学校のある生活を完養いっぱいに過ごしましょう。

朝ごはんを食べないと…

- たいまか ま のう ・体温が上がらないので、体も脳も 自覚めない。
- ・午前中の授業に集中できない。
- *熱中症になる危険性が高まる



朝ごはんを食べると…

朝ごはんは、給食の時間までのみん なのエネルギー源です。

- ・体温が上がり、体も脳も自覚める。
- ・腸が曽覚め、うんちが出る。
- こぜんちゅう じゅぎょう しゅうちゅう・午前中の授業に集中できる。
- もっちゅうしょう ・熱中症になる危険性が低くなる。





日は夏休みが終わり、 がだいできたのペースに体も心もないませていく時期。「やる 気が出ない」と感じる人も

多いかもしれません。でも、それは決して 「首分だけ」ではありません。

夏休み中にくずれた生活リズムで学校生活

の環境の変化に心と体がついていけず「ま

だ本調子じゃない」だけです。

そんなときこそ「いきなり全力」より「小さくスタート」がおすすめです。

例えば、朝10分早く起きてみる、机に3分だけ向かってみる、1日1回は深呼吸をする。それだけでも心のエンジンは、少しずつ動き出します。ゆっくりでも自分のペースで「気持ちの

切りかえ」をしてみましょう。毎日をもっと気持ち良く過ごせますよ。





9月1日は、防災の日です。今年の夏も線状降水帯による大雨や地震などいろいろなところで災害が起こっています。

おうちで防災について話してみたり、非常用持ち出し ぶくる 袋 などを確認したりするのはどうでしょうか?

避難生活を

支えるもの

携帯トイレなど えいせいめん すいみん 衛生面や睡眠に 関わるもの

必需品

またがいます。 眼鏡など 生活に欠かせない ちょうたつ 調達しづらいもの



非常用持ち出し袋を確認!

すぐに避難しなければ命に関わるような危険が はまりったら持ち出すのが非常用持ち出し袋。万が一のときのために、おうちの人と用意したり、中身を確認したりしておきましょう。

おうきゅうてあてよう 小急手当用のきゅうきゅう

救急セット

ばんそうこうなど ケガをしたときに 備えるもの

避難時に使うもの

ヘルメットなど、 かながさき 避難先までの移動を サポートするもの

かず しょくりょう 水と食料

支給まで

時<mark>間がかかることも</mark>。 さいていみっか ぶん か ぞくぶん 最低三日分×家族分の かず しょくりょう 水と食料を

きちょうひん

明金など ひ なんせいかつ けいぞく 避難生活の継続、

生活の立て直しに必要なもの

はからほうしゅうしゅう情報収集ツール

ラジオなどスマホが 使えなくても はようほう あつ 情報を集められるもの